

FI/Tr

川除古木



Ver.1(2020/2/1)

## 災害伝承 DATA

所在地：長野県諏訪郡富士見町落合  
(上葛木区)

緯度・経度：北緯 35 度 52 分 17.9 秒  
東経 138 度 16 分 8.8 秒

伝承形式：樹木

種類 / 要因：洪水・湛水 / 集中豪雨

災害発生：1898 年 (明治 31 年) 6 月

建立時期：戦国時代～江戸時代初期

指定等：天然記念物 (昭和 55 年 4 月 10 日指定)

周辺地形：山麓堆積地



### 言い伝え・伝説

釜無川の氾濫による水害から葛木宿を守るために、宿の上の入り口付近につくられた信玄堤と呼ばれる堤防があります。川除古木は、この信玄堤と共に水害から地域を守るために植えられた川除木の名残の古木で、4 株現存しています。

観光情報はこちら

### 周辺案内

川除古木から国道沿いに 1 km ほど東に進むと、「信州道の駅葛木宿」があり、また 1 km ほど八ヶ岳に向かうと、国指定史跡「井戸尻遺跡」と「井戸尻考古館」があります。井戸尻考古館では藤内遺跡出土品や坂上遺跡出土土偶の国指定重要文化財をはじめ、遺跡から出土した土器石器を中心に展示しています。